

はばたけ

東京都社会福祉事業団
東京都八街学園
「はばたけ」
令和元年度 第2号
(通算 第48号)
令和元年 10月 31日発行

〒289-1103 千葉県八街市八街に 151 ☎043-443-1021 FAX 043-443-7215

URL <http://www.yachimata-gakuen.jp/> E-mail info@yachimata-gakuen.jp

園長挨拶

この度の台風十五号並びに十九号により被害を受けられた皆様、心からお見舞い申し上げます。

当学園におきましても、約三日間の停電と断水に見舞われ、建物にも甚大な被害が及びました。幸い、人的被害が無かったことが、何よりの救いであります。今回の災害では、備蓄食料で対応することが出来ました。しかし問題は、台風が運んできた日中は三十五度、夜間三十度の酷暑に耐え忍ぶことでした。また、飲料水は備蓄で対応できたものの、生活用水の確保が日を追うごとに重要となりました。さらに、停電に伴い通信設備が不通となり、携帯電話の通話やインターネットが殆ど繋がらなくなりました。これは、外部との情報が遮断され、まさに陸の孤島状態となりました。

このような状況においても、子ども達への支援は継続しなければ

なりません。小中学校が一週間休校となり、日中の支援を含めて職員は勤務を調整しながら乗り切りました。

カセットコンロによる非常食の調理、子ども達のストレスを解消する支援、不足する生活用品の調達に奔走しました。通勤も当然マイカーで自力出勤する必要がありません。飛散物、倒木や電柱の倒壊を迂回し、信号機が機能していない交差点を徐行しながら慎重に運転しなければなりませんでした。

情報源として助かったことは、近隣自治会消防団の広報活動により水の配給場所を知ることができ、生活用水を確保できたことでした。八街市二区自治会の皆様には、大変お世話になりました。また、東京都社会福祉事業団より支援助物資や子ども達への入浴の手配など後方支援を頂きありがとうございます。子ども達、職員が丸となりこの危機的状況を乗り越えたことを感謝いたします。

今までに経験したことのない、キーンという風速六十メートル近い強風音と家屋の揺れを伴う軋み音、その恐怖が冷めやらない今日この頃、建物修復に向けて動いております。

今後とも、皆様のご理解ご支援のほど、よろしくお願い致します。

園長 新堀良二



富里スイカロードレース

6月23日、富里市で開催されるマラソン大会に、八街学園から児童23名が参加しました。参加児童



たちは本番に向けて練習を行い、当日は一人ひとりが一生懸命走っていました。また会場では美味しいスイカをお腹一杯食べ、皆満足な表情でした。

(D-1寮 手塚)



第7回児童養護施設の子どもたちによるサッカーワールドドカップ

子どもにとって、そして私にとっても初めてのポーランド。何もかもが初めてで、戸惑う私がいる一方、すぐに順応し、異国の選手に積極的にコミュニケーションをとる子どもの姿を見て驚きました。大会を通して、子どもにとってかけがえない経験を積む事が出来たと感じました。

(CD棟担当 笹原)

江戸っ子杯ドッジボール大会



去年に続き、予選突破を目標に練習をしていましたが、今年は見事4位の成績を収めることが出来ました。大会本番、外野になっても、めげずにボールを投げ続け、内野に戻ってくる児童の姿は頼もしかったです。初めての表彰式、ドキドキしながらも嬉しそうにメダルを掛けてもらっている児童を見ることができ、嬉しく思いました。

(A-1寮 監督 菅)

キャプテンYくん(小6)コメント

Q. 見事4位！おめでとーございます。目標を超えてメダルを勝ち取った今回のチームで良かったところはどこですか？

A. チームワークが良かった。

Q. メダルをもらった時のどんな気持ちでしたか？

A. うれしかった。

参加児童Kくん(高1)コメント

Q. チームの中でムードメーカーだったそうですね。どんなところを意識して活動していましたか？

A. 人一倍声を出して皆より下手な分走った。

Q. 大変だったけど良かったところ、本番で成長を感じたところは？

A. 外国人と勝負して体が強くなった。

遊戯王大会



『トレーディングカードゲームはトラブルばかり。禁止した方がいいのでは？』と議論される中で、浮かんたのはフットサルで子どもたちが発した『そんなことしたらフットサルが出来なくなる』という言葉。カードゲームでもそんな成長が見られたら、という下心と、思いっきり楽しんで貰いたくて開催しました。この大会も早や2回目。次回も要望があれば…。

(C-1寮 宇都)

Q. 初めての海外でしたが、日本との違いを大きく感じたところはありましたか？

A. 日本の方がご飯がおいしかった。



優勝者Kくん(高2)コメント

Q. 最初、どんな気持ちで大会に臨みましたか？優勝できると思っていましたか？

A. 優勝できると思ってなかった。

Q. 優勝できるかもって思ったのは何回戦目から？

A. 2回戦目から。「コレ、行ける！」って。

Q. 優勝した時の気持ちはどうだった？

A. 「まじか！って思った。前回優勝者に勝てると思っていなかった。実感なかった。

Q. 優勝したって実感したのはいつ？

A. 写真撮影のとき、OOにトロフィー取られて(笑)そのときかな。

Q. 次回大会への意気込みは？

A. どんな相手だろうと、圧勝する！



子ども会バスハイク

8月4日に、ふなばしアンデルセン公園へ行ってきました。自然豊かで、カフトムシやクワガタが沢山いて昆虫採集をしたり、森のアスレチックや水場で思いつき遊べたりと、充実した一日を過ごすことが出来ました。猛暑でしたが、みんな元気に遊ぶことが出来ていました。

(A-2寮 黒川)



興津臨海キャンプ

今年度も、毎年恒例の夏季イベント『興津臨海学園』に行ってきました。今年は晴天に恵まれ、海遊び、カニ取り、スイカ割りと、参加児童、職員共に思いっきり夏を満喫しました。「OMO I-TU-KU」のスタッフの方の温かさに触れ、笑顔いっぱい3日間でした。

(C-1寮 内藤)

参加児童Rくん(小3)のコメント

海には魚はいなかったけど毎日海に入っ
て泳いだことが一番楽しかった。
ご飯もおいしかったし、踊りも上手に出
来た。

納涼祭

8月24日に令和初の八街学園納涼祭を開催しました。晴天にも恵まれ、関係者や地域の方もたくさん来場頂きました。今年度は「納涼祭?こりゃ絶対おもしろ令和〜♪」というテーマで、例年に比べ少し寒かったです(笑)

せつかく学園児童が考えてくれたテーマなので採用しました。



お祭りは八街中学校吹奏楽部さんによる演奏からスタートして、太鼓演奏、盆踊り、BIRROSEさんのダンスで会場は熱く、盛り上がり、また模擬店も大繁盛でした。大きなトラブルもなくとても楽しい納涼祭となりました。

模擬店のお手伝いをしていただいたボランティアの皆さま、各アトラクションに出演してくださった皆様、この度は誠にありがとうございました。

(A B棟担当
実行委員長 谷合)



祭

祭

祭

祭

祭

祭

祭

祭

祭

祭

フットサル園内試合
児童チーム「レオネ八街」VS
職員チーム「TKJレボリネーションズ」

令和初の大人との試合を8月29日に行いました。今年のチームは人数も少なく、サッカー経験のある児童も少ない中でも、日々の練習を一生懸命頑張っています。時にはチーム内でトラブルになることもありましたが、チームで話し合いながら乗り越えました。その成果なのか、試合では今までにないほどチーム一丸となり、Bチームは引き分け、Aチームは3年ぶりに大人に勝利することが出来ました。これからも、チーム力を高め、冬合宿ではA・Bチーム両方勝利を目標に頑張ります。

(D-2寮 監督 坂)

Aチームキャプテン

Tくん(中3)コメント

Q. 今年のお大人との試合を振り返って一言。

A. 大人たちは容赦なかった。

Q. それでも勝利できたんだよね？

A. 今年のチームは自己中もいたけど、結果的にチームプレーが出来ていた。

Q. 試合するのに、作戦とかはあったの？

つたの？

A. 無かったけど、監督からとにかく全員で攻めて全員で守れっていわれた。

本番、大人が素早すぎてすごかった。走り続けるのが辛かった。試合が終わってしばらくしてから、ようやく勝ったという自信が持てた。

Q. 後輩たちに向けて一言

A. 来年以降も勝ち続けて欲しい。個人練習もした方がいい。



行事予定(11月～1月)

- 11月16日 棟対抗バスケットボール大会
- 11月30日 小学校PTAバザー
- 12月4日 小学校マラソン納会
- 12月7日 幼稚園音楽発表会
- 12月7～8日 フットサル合宿
- 12月23日 終業式
- 12月25日 クリスマスタ食会
- 1月7日 始業式

「11月の祭礼は台風被害の為中止となりました」

八街学園を退所した皆様へ

学園を出て、一人暮らしをしたり、家庭に戻ったりなど様々な方がいらつしやると思っています。八街学園はそんな退所者の皆さんに、アフターケアとしてずっと関わっています。何か手助けが出来れば、と思っています。

困ったことだけではなく、「話を聞いてほしい」、「なんとなく電話してみただけ」、そのようなちょっとしたことで大歓迎です。

もしかししたら、転勤や退職で知っている職員がいない、ということもあるかもしれません。そういうときは、アフターケアの担当職員もいます。

みなさんの連絡を待っています。



(ファミリーソーシャルワーカー 平山)

(自立支援コーディネーター 平井)

★ボランティアさん募集のお知らせ★

★学習ボランティア(小中学生対象)を募集しています。

小学生・中学生を対象に、個別あるいは、グループでの学習をお手伝いして頂けるボランティアを募集しています。

教育関係者・学生・および教育に関心をお持ちの方など、是非ご連絡ください。お待ちしております。

★遊びを通じてのボランティア(小中学生以下対象)を募集しています。

資格等はありません。是非ご連絡ください。お待ちしております。

★フレンドホーム(家庭生活体験事業委託家庭)を募集しています。

八街学園で暮らしている児童の中には、夏休みや冬休みなどに、自分の家庭に帰れない児童がおります。そこで、みなさまのご家庭に夏休みや冬休み、あるいは週末などに、児童を家族の一員として招いてもらい、家庭生活を体験させていただけるボランティアを募集しています。期間は1日から7日程度で、概ね3歳から12歳までの児童が対象となります。

連絡先

043-443-1021

ボランティア担当…平井まで